

特定非営利活動法人ゆう 第24回通常総会議事録

1. 開催日時 令和7年6月24日(火) 10:30~11:40

2. 開催場所 東京都東久留米市南町4-9-21 (当法人1階)

3. 出席者数 正会員総数 230名

出席正会員数 151名

(うち本人出席数 36名 委任状出席者数115名)

4. 議事

第1号議案 令和6年度 活動報告

第2号議案 令和6年度 活動計算書報告

第3号議案 令和6年度 活動計算書監査報告

第4号議案 令和7年度 活動方針案

第5号議案 令和7年度 予算案

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

司会より、本日の総会は上記のとおり定足数を満たすことが確認され、開会を宣言した。
理事長より挨拶。

互選により、谷森よしみ氏が議長に選任された。

議長より、議事録署名人として芦野勇希氏及び中橋博英氏の2名が推薦され議場に諮ったところ全員意義なく承認された。

総会議案書の修正箇所を確認の後、上記議案の審議が開始された。

第1号議案 令和6年度 活動報告

各事業について各管理者（有馬・芦野・中橋）が、令和6年度活動報告を読み上げ報告した。

第2号議案 令和6年度活動計算書報告

職員勝村が令和6年度活動計算書報告を読み上げ報告した。

理事長より補足説明した。

・損益報告書の書式をNPO法人対応に変更した。そのため、人件費を事業費（サービス提供分）と管理費（事務作業分）に按分している。

第3号議案 令和6年度 活動計算書監査報告

監事 樋口友二氏が欠席のため、理事長が会計監査の結果を述べた。

議長が、第1号議案・第2号議案・第3号議案の承認を議場に諮ったところ満場一致で可決された。

第4号議案 令和7年度 活動方針案

理事長が、令和7年度 活動方針案を読み上げた。

理事について

- ・今年は改選の年ではないため全員留任。

介護給付について

- ・身体介護からサービスが変更になった利用者さんに対応するため、重度訪問介護を再開する。

移動支援について

- ・1時間以内の余暇、送迎は原則お断りする。単価が低く1時間の支援に対して、スタッフの時給・交通費・事務経費を計算すると2,000円以上かかる。マイナス分を事務所負担している現状では移動支援事業の継続が危ぶまれることを市内他事業所とも連携して行政へ訴えていく。
- ・東久留米市外の支援について、通常の支援対象地域を東久留米市内のみと変更したため、市外発着場所への移動に係る費用をご負担いただく。令和8年4月から実施する。

第5号議案 令和7年度 予算案

職員勝村が令和7年度 予算案を読み上げた。

理事長より補足説明した。

- ・かろうじて黒字決算となった。国の報酬改定は3年毎なので3年間は変更されないが、最低賃金も物価も毎年上がっていく。放ディについて今は何とか黒字だが3年後の見通しはたたない。中長期計画を出すよう求められても報酬がどうなるかわからない現状では見込を立てられずにいる。
- ・収入が1億を超えたが、内訳をみると、東京都の居住支援補助金のように収入として入った金額をそのまま職員スタッフへ支払うべきものも多く、ゆうの収入増となっているわけではない。
- ・赤字を減らすというより、黒字を増やすように事業活動を考えて行く必要がある。
- ・東久留米市外の発着のご利用について、令和8年4月から実費でご負担いただくことについて、利用者様のご負担増になることは大変心苦しく、大きな決断であった。
- ・今後も様々なご提案をさせていただき、またご協力のお願いをさせていただくことがあるかもしれない。

議長が、第4号議案・第5号議案の承認を議場に諮ったところ満場一致で可決された。

6. 閉会

以上で全ての議事が終わり、議長より閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和7年6月24日

議長 谷林 よりみ

議事録署名人 中橋 博英

議事録署名人 芦野 勇希